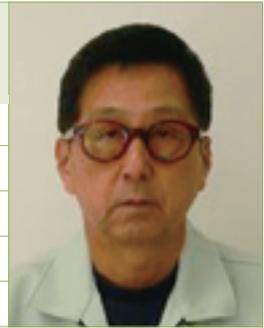


地域支援可能シーズのタイトル：

材料の強度評価と欠陥の診断

(ふりがな) 氏名	はしもと けんいち 橋本 堅一	E-mail	hasimoto@tokuyama.ac.jp
		電話番号	0834 (28) 7323
		FAX 番号	0834 (28) 7323
職名	教授	学位・資格	博士(工学)
所属学会・協会	土木学会、日本建築学会、日本材料学会、地盤工学会、ISRM		



地域支援可能シーズの名称および概要

1) コンクリートの強度試験

コンクリートの圧縮強度、引張強度、曲げ強度を標準試験法で評価する。

2) 鋼材の強度試験

鉄筋コンクリート用鉄筋を D4 から D51 までの降伏点強度、引張強度、伸びを標準試験法に基づいて評価する。他の鋼材の平板等の強度試験も行うことができる。

3) 鉄筋コンクリート曲げ部材の耐荷力試験

鉄筋コンクリート部材の曲げ試験を行い、せん断耐力および曲げ耐力を評価する。

4) 弾性波速度試験

材料内を伝わる弾性波速度を測定して、材料の損傷性を評価する。

5) 破壊靱性試験

各種材料の破壊靱性値を評価する。

6) 岩石の強度評価

岩石からコアサンプルを取り出し、圧縮強度、引張強度、曲げ強度を評価する。

適用実績

緑化可能なポーラスコンクリート資材の開発 (2002 ~ 2005)
マグネシウム系固化剤コンクリートの利用に関する研究 (2008 ~)

提供可能な設備・機器・解析ソフト・教材・ビデオ・PPT等の名称・型番(メーカー)及び概要

万能試験機 (最大容量 2000kN; 島津製作所)	弾性波速度計測システム (横河電機、エヌエフ回路ブロック)
曲げ圧縮試験機 (最大容量 1000kN; 島津製作所)	データロガー (東京測器研究所)
疲労試験器 (容量静的 450kN、動的 300kN; 島津製作所)	変位計 (東京測器研究所)
疲労試験器 (最大容量静的 12kN、動的 10kN; 島津製作所)	